

教 育
— 2009年度 —

1. ガーデニング入門

2009年度前期（教養教育科目）・選択・2単位

履修者：30名

担当教員：後藤，吉田，嶋，福田

実施場所：岡山農場 他

回数	月 日	内 容	講義, 実習	担当教員
1	4月10日	ガイダンス	講義	全員
2	4月17日	春花壇用植物の鉢上げ	講義, 実習	後藤
3	4月24日	夏野菜の播種と定植	講義, 実習	吉田
4	5月8日	花壇のデザイン	講義, 実習	嶋
5	5月15日	春花壇用植物の定植	講義, 実習	後藤
6	5月22日	花壇用培養土の説明と作成	講義, 実習	後藤
7	5月29日	果樹の摘果と袋掛け	講義, 実習	福田
8	6月5日	果樹における植物成長調節物質利用	講義, 実習	福田
9	6月12日	植物の挿し木繁殖	講義, 実習	後藤
10	6月19日	夏野菜の栽培管理	講義, 実習	吉田
11	6月26日	庭園用樹木の紹介 その1	講義, 実習	嶋
12	7月3日	庭園用樹木の紹介 その2	講義, 実習	嶋
13	7月10日	果樹の収穫とその後の管理	講義, 実習	福田
14	7月24日	夏野菜の収穫	講義, 実習	吉田
15	7月31日	まとめ	講義, 実習	後藤

本年も受講生を30名に絞り、ガーデニングにおける様々な基礎知識や栽培管理方法を紹介し、体験させた。

2. 1年次総合農業科学入門

2009年度前期（専門基礎科目）・必修・2単位

履修者：140名

担当教員：齊藤

実施場所：岡山農場1号水田

6/8, 6/15の2日間、同演習を履修した学生を2グループに分け、山陽圏フィールド科学セン

ターの紹介および田植え体験実習を岡山農場1号水田で実施した。

3. 1年次農場体験実習

2009年度前期・夏期集中・専門基礎科目・選択・1単位

（農学部生以外の学生にとっては教養教育科目となる）

履修者：10（教1名，経2名，理1名，歯1名，環4名，MP1名）

実習担当教員：齊藤，吉田，久保田，福田，及川

技術職員：山奥・山本・近藤・野久保・三島

実施場所：岡山農場・津高牧場・本島農場

回	月日	時間	実習項目	担当者
1	7.1(水)	12:00-14:00	オリエンテーション	齊藤・福田
2	8.3(月)	8:40-12:00	津高牧場（大規模和牛経営）見学 （学バスで移動）	及川・野久保・三島
		13:00-17:00	八浜農場にて実習（水田） （学バスで移動）	齊藤・多田
3	8.4(火)	8:00-18:00	本島農場にて実習（柑橘類） （学バス，高速船で移動）	久保田，福田・近藤，山本
4	9.24(木)	8:40-11:45	岡山農場にて実習（野菜・花き）	吉田・山奥，宮地
		13:00-17:00	岡山農場にて実習（野菜・花き）	吉田・山奥，宮地

本年度は履修者が4学部とMPコースに渡り、10名と昨年とほぼ同様であった。8月、9月ともに天候に恵まれ、水分補給、休憩をとったこともあり、

受講生の疲労感は少なかった。3日間に4つの農場を体験することができ、様々な農業の側面にふれることができたこと、受講生の評価も高かった。

4. 2年次フィールド基礎実習

2009年度前期（専門基礎科目）・選択必修・2単位

履修者：40名

実習担当教員：齊藤 他

技術職員：山奥 他

実施場所：岡山農場 他

平成18年度のカリキュラム再編後2年目となるフィールド基礎実習（2年次前期）では、昨年同様

履修者を第1班と第2班に二分して、以下の内容で実習を行った。

第1班

回	月日	実習項目	担当教員・技術職員
1	4.14	オリエンテーション・キクの挿し芽と定植	及川，齊藤，福田，後藤・山奥，宮地
2	4.21	果菜類の定植（スイカ，ナス）	吉田・山奥，宮地
3	4.28	草地管理（津高牧場）	岸田・野久保，三島
4	5.12	水稻播種（八浜農場）	齊藤・多田
5	5.19	果菜類の管理 モモの摘果	吉田・山奥，宮地 福田・近藤，山本
6	5.26	サツマイモの定植 タマネギの収穫	黒田・山奥，宮地 村上・山奥，宮地
7	6.2	果実の植物ホルモン処理 バレイショの収穫	久保田・近藤，山本 齊藤・山奥，宮地
8	6.9	果菜類の管理 イモ類の管理	吉田・山奥，宮地 齊藤・山奥，宮地
9	6.16	ブドウの摘粒	福田・近藤，山本
10	6.23	和牛の管理（津高牧場）	及川・野久保，三島
11	6.30	農協などの見学	小松
12	7.7	水田管理（八浜農場）	齊藤・多田
13	7.14	ネギの定植 ブドウの袋かけ	吉田・山奥，宮地 福田・近藤，山本

14	7.21	農業用ロボットによる省力作業 モモの接ぎ木	門田 福田・近藤, 山本
15	7.28	農業に使うロープ結び <u>スイカの収穫</u> アンケート, 片づけ他	岸田 吉田・山奥, 宮地 齊藤

下線の実習は, 1班と2班の合同実習である。

第2班

回	月日	実習項目	担当教員・技術職員
1	4.14	<u>オリエンテーション・キクの挿し芽と定植</u>	及川, 齊藤, 福田, 後藤・山奥, 宮地
2	4.21	草地管理 (津高牧場)	岸田・野久保, 三島
3	4.28	果菜類の管理	吉田・山奥, 宮地
4	5.12	水稻播種 (岡山農場)	齊藤・多田
5	5.19	<u>果菜類の管理</u> <u>モモの摘果</u>	吉田・山奥, 宮地 福田・近藤, 山本
6	5.26	<u>サツマイモの定植</u> <u>バレイショの収穫</u>	黒田・山奥, 宮地 齊藤・山奥, 宮地
7	6.2	<u>果実の植物ホルモン処理</u> <u>タマネギの収穫</u>	久保田・近藤, 山本 村上・山奥, 宮地
8	6.9	<u>果菜類の管理</u> <u>イモ類の管理</u>	吉田・山奥, 宮地 齊藤・山奥, 宮地
9	6.16	和牛の管理 (津高牧場)	及川・野久保, 三島
10	6.23	農業用ロボットによる省力作業 ブドウの摘粒	門田 福田・近藤, 山本
11	6.30	雑草の管理 農業に使うロープ結び	齊藤・山奥, 宮地 岸田
12	7.7	カキの摘果	福田・近藤, 山本
13	7.14	<u>ネギの定植</u> <u>ブドウの袋かけ</u>	吉田・山奥, 宮地 福田・近藤, 山本
14	7.21	水田管理 (八浜農場)	齊藤・多田
15	7.28	モモの接ぎ木 <u>スイカの収穫</u> アンケート, 片づけ他	福田・近藤, 山本 吉田・山奥, 宮地 齊藤

下線の実習は, 1班と2班の合同実習である。

5. 2年次フィールド実習Ⅰ・継続栽培 (イチゴ・ハウレンソウ)

2009年度後期 (専門科目)・選択・2単位

履修者: 20名

担当教員: 吉田 他

担当職員: 山奥 他

栽培実習担当教員: 吉田

実施場所: 岡山農場 ほか

回	月日	実習項目	担当教員・技術職員
1	10.5	オリエンテーション・ハウレンソウ播種	吉田・齊藤, 山奥
2	10.19	水稻収穫	齊藤, 山奥
3	10.26	果菜類の管理 カキの収穫・脱渋	吉田, 宮地 福田, 近藤・山本
4	11.2	タマネギの定植 キクの芽かき	村上, 山奥 後藤, 宮地
5	11.9	サトイモの収穫	黒田, 山奥・宮地
6	11.16	畜産農家見学	岸田
7	11.30	秋バレイショの収穫	齊藤, 山奥・宮地
8	12.7	草地の管理	岸田, 野久保・三島
9	12.14	水稻収量調査	齊藤
10	12.21	露地野菜の管理・ハクサイの漬け物	吉田, 山奥・宮地
11	12.24	果菜の管理	吉田, 山奥・宮地
12	1.18	ブドウの剪定	久保田, 近藤・山本
13	1.25	カキ・モモの剪定	福田, 近藤・山本
14	2.1	農業用機械の構造と操作 ナス・台木の播種	難波 吉田, 山奥・宮地
15	2.8	イチゴ管理・アンケート・片づけ	吉田, 山奥・宮地

昨年度に引き続き、専門分野ごとの個別実習に加えて、栽培実習としてイチゴの栽培管理を毎回継続して実施するとともに、学生に2m程度の区画を割り当ててハウレンソウの栽培を行った。ハウレンソウはベト病感受性の固定品種‘次郎丸’と抵抗性F₁

品種‘リード’を栽培し、抵抗性と食味の違いについてそれぞれに評価させた。受講学生数は昨年度より減少したが、前向きに実習に参加する学生が多く、日が暮れるまで熱心にハウレンソウの管理・収穫を行っていた。

6. 農家体験実習（大学院学外特別研修）

2009年度前期集中（専門科目）・選択・2単位

履修者：10名（農学部9名・工学部1名）

2009年度前期集中（大学院学外特別研修）・選択・1単位

履修者：7名

担当教員：岸田

2009年度は10名の学生が農家体験実習を履修し、他学部の受講生がいた。今年度から、大学院学外特別研修として開講されることになり、自然科学研究科の院生7名が受講した。同様に、受入先農家が5戸、担当教員も2名それぞれ増えた。

昨年同様、開講にあたっては学生・院生と受入先農家の日程等に関する調整を行った。それにしたがって、夏季休暇中の8月3日～7日、8月7日～11日、8月17日～21日、8月20日～24日、8月

24日～28日、9月4日～8日、9月12日～16日の日程で12班に分かれた学生は、受入先の農家で実習と研修に励んだ。

受講生は受入先農家で乳牛の飼養管理や果樹の栽培管理だけでなく、出荷先の一つである岡山県備前市「日生五味の市」で果実の販売にかかわり、大学のカリキュラムにない貴重な経験を積むことが出来た。なお、受講生には野帳を配布し、毎朝健康状態をチェック出来るように配慮し、実習中における作

業内容や感想を記録するように指導した。また、担当教員と農家とが連絡を取り合いながら学生の状況を把握し、各班の巡回指導も実施した。院生の研究課題と類似した経営を行っている農家に対し、受講生が技術支援を行いとても喜ばれる事例もあった。

野帳と授業アンケートから、受講生は作業や受入先での暮らしを通じて、農家の経営に対する理念や

生き様にも触れることができ、地域農業に対する見方も深まり、有意義な5日間を過ごしていることが伺えた。また、農家の学生に対する評価も高く、すべての農家が次年度も受入を希望した。今年度も昨年同様、受入農家の全面的な協力により事故もなく無事に実習と研修を終了出来た。

7. 3年次フィールド実習Ⅱ

2009年度前期（専門科目）・選択・2単位

履修者：7名

担当教員：齊藤・吉田・福田

技術職員：山奥 他

実施場所：岡山農場 他

回	月日	実習項目(前半/後半)	担当教員
1	4.13	オリエンテーション スイカ接ぎ木/ビワの摘果・袋掛け	齊藤・吉田・福田 吉田/福田
2	4.20	エダマメ他の播種/施設野菜栽培管理	齊藤/吉田
3	4.27	ブドウの芽カキ/苗代準備・種子予措	福田/齊藤
4	5.11	スイカ定植/モモの予備摘果	吉田/福田
5	5.18	水稲播種・乾田直播(八浜農場)	齊藤
6	5.25	ブドウの枝管理/施設果菜栽培管理	福田/吉田
7	6.1	ナス・スイカ整枝/モモの本摘果・袋掛け	吉田/福田
8	6.8	パレイショ収穫/スイカ整枝・敷き藁	齊藤/吉田
9	6.15	ブドウのGA処理/水稲代掻き・機械移植	福田/齊藤
10	6.22	ナス・スイカ整枝/ブドウの摘粒	吉田/福田
11	6.29	水田管理/ウリ類整枝	齊藤/吉田
12	7.6	果樹の薬剤散布/雑草防除	福田/齊藤
13	7.13	果菜の収穫/ブドウの袋掛け・カキの摘果	吉田/福田
14	7.17	水稲生育調査/イチゴ挿し苗	齊藤/吉田
15	7.27	収穫祭(エダマメ・スイカ・デラウェア他) アンケート・片づけ	齊藤・吉田・福田

昨年度と同様に、本年度も作物、野菜および果樹の3つの分野ごとに継続的な栽培を通して、様々な作物の発育や栽培管理について習得させた。受講生

は、基礎実習で学んだことを復習するとともに、さらに詳細な栽培技術を体得することが出来たようだ。

8. 3年次牧場実習

2009年度前期集中（専門科目）・選択・単位互換実習・2単位

履修者：32名（岡山大学10，島根大学5，鳥取大学5，その他12）

担当教員：及川 他

技術職員：野久保・三島

実施場所：津高牧場

回	月 日	実 習 項 目	担 当 者
1	9.7		
	12:00 - 12:30	開講式	及川
	12:30 - 13:00	バス移動	
	13:00 - 14:00	オリエンテーション・見学	及川
	14:00 - 15:30	畜舎実習の実施方法	岸田・野久保, 三島
	15:30 - 16:30	畜舎実習	野久保, 三島
	17:00 - 18:15	21世紀の畜産経営	横溝
2	9.8		
	8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保, 三島
	9:00 - 11:30	直腸検査の基礎と応用	アコスタ・野久保, 三島
	13:00 - 15:30	飼料の貯蔵と利用	西野・野久保, 三島
	15:30 - 16:30	畜舎実習	野久保, 三島
	17:00 - 18:15	食肉の格付けと品質	泉本
3	9.9		
	8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保, 三島
	9:00 - 11:30	和牛の審査	及川・野久保, 三島
	13:00 - 15:30	人工授精と受精卵移植の基礎・畜舎実習	舟橋・野久保, 三島
	15:30 - 16:30	畜舎実習	野久保, 三島
	17:00 - 18:15	草食動物の消化管機能	坂口
4	9.10		
	8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保, 三島
	9:00 - 11:30	草地の管理	岸田・野久保, 三島
	13:00 - 15:30	和牛の衛生管理	近藤, 阿部・野久保, 三島
	15:30 - 16:45	畜舎実習	野久保, 三島
5	9.11		
	8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保, 三島
	9:00 - 11:30	乳の加工検査法	岸田・野久保, 三島
	13:00 - 14:30	レポート・実習アンケート	及川
	15:30	閉講式ののち, バス移動	

今年度の牧場実習は岡山大学, 中四国の国公立9大学からの参加者を合わせて32名の人数で行った。実習終了後の実習に対する感想をみると, 実習に対する満足度が高かった。実施直前に欠席の連絡があ

ったため, 履修要項にしたがって当該大学教務より, 2,000円のキャンセル料振込を連絡してもらい, 後日支払われた。今後出欠の確認等, 連絡を密にしていく必要がある。

9. 岡山大学教育学部附属特別支援学校「校外実習・現場実習」

〔高等部農耕班 校外作業学習〕

教育学部附属特別支援学校高等部1～3年生 農耕班12名

実施日 (概ね10時～11時15分)

5月15日 ペチュニア定植 (参加6名, 引率2名)
6月30日 ガザニア定植 (参加12名, 引率3名)
10月6日 パンジー鉢上げ (参加8名, 引率2名)
11月10日 パンジー定植 (参加8名, 引率2名)
12月10日 チューリップ鉢植え (参加8名, 引率3名)

担当教員：吉田・後藤

今年度は、事務局棟南側駐車場の花壇と玄関脇花壇の整備を中心に校外作業学習を実施した。苗の鉢上げ、定植、除草などの作業を行った。特別支援学

校教員の指導に加えて農学部学生・大学院生の協力もあり、様々な作業を通じて効果的な学習を実施することができた。